

ID	
氏名	
年齢	
科名	病棟

Pembrolizumab+5FU+CDDP 療法

<<初日に5日分調製>>

3 週毎 コース予定

疾患名 食道癌

主治医 _____ 指導医 _____ HBs 抗原() HBs 抗体() HBc 抗体() HCV 抗体()

スケジュール

【1~6コース目】

		day1	day2	day3	day4	day5
キイトルーダ(ペムブロリズマブ)	200 mg/body	↓				
フルオロウラシル	持続 4000 mg/m ² /5 日 【800 mg/ m ² /日】	↓ →			
シスプラチン	80 mg/m ²	↓				

【7コース目以降】

		day1	day2	day3	day4	day5
キイトルーダ(ペムブロリズマブ)	200 mg/body	↓				
フルオロウラシル	持続 4000 mg/m ² /5 日 【800 mg/ m ² /日】	↓ →			

【注意】*シスプラチン投与時は1日の尿量が3000 mL以上になるよう、化学療法前日より輸液を行う

*シスプラチン、ペムブロリズマブはポンプを使用しないこと

*他剤使用時は、ペムブロリズマブ投与前に血管確保用生食にてフラッシュすること

*ペムブロリズマブはインラインフィルター(0.2 または 0.22 μm)を通して投与すること

☆通常量より減量する際の理由☆

Pembrolizumab+5FU+CDDP 療法<<初日に5日分調製>>

(レジメン)

【1~6コース目】

Day 1 抗がん薬投与1時間半前にアプレピタントカプセル 125 mg 1C 内服

- ① 生食 500 mL で血管確保 維持(20 mL/時間)
- ② キイトルーダ 200 mg + 生食 50 mL 点滴静注 30分(100 mL/時間)
- ③ 生食 500 mL + L-アスパラギン酸 K10 mEq + 硫酸 Mg 補正液 4 mEq
点滴静注 120分(250 mL/時間)
- ④ Day 1~Day 6 フルオロウラシル + 生食 1000 mL
側管より輸液ポンプにて点滴静注約 120時間(10 mL/時間)
- ⑤ パロノセトロン 0.75 mg + デキサメタゾン 9.9 mg + 生食 20 mL 側管静注
- ⑥ シスプラチン + 生食 250 mL 点滴静注 120分(250 mL/時間)
*生食 250 mL をバッグから前もって抜く
- ⑦ マンニトール S 300 mL 点滴静注 30分(600 mL/時間)
- ⑧ 生食 500 mL + L-アスパラギン酸 K10 mEq + 硫酸 Mg 補正液 4 mEq
点滴静注 120分(250 mL/時間)
- ⑨ 生食 500 mL 点滴静注 120分(250 mL/時間)
- ⑩ ソルアセト F 500 mL 点滴静注 80 mL/時間
- ⑪ ソルアセト F 500 mL 点滴静注 80 mL/時間
- ⑫ ソルアセト F 500 mL 点滴静注 80 mL/時間

Day 2-5

- ① デキサメタゾン 6.6 mg (2 mL) + 生食 20 mL 側管静注
- ② ソルアセト F 500 mL 点滴静注 80 mL/時間
- ③ ソルアセト F 500 mL 点滴静注 80 mL/時間
- ④ ソルアセト F 500 mL 点滴静注 80 mL/時間
- ⑤ ソルアセト F 500 mL 点滴静注 80 mL/時間

Day 2, 3 アプレピタントカプセル 80 mg 1×朝 内服

【7コース目以降】

Day 1

- ① 生食 500 mL で血管確保 維持(20 mL/時間)
- ② キイトルーダ 200 mg + 生食 50 mL 点滴静注 30分(100 mL/時間)
- ③ デキサメタゾン 6.6 mg + 生食 20 mL 側管静注
- ④ Day 1~Day 6 フルオロウラシル + 生食 1000 mL
側管より輸液ポンプにて点滴静注約 120時間(10 mL/時間)

Day 2 - 5

- ① 生食 500 mL 維持(20 mL/時間)
- ② デキサメタゾン 6.6 mg + 生食 20 mL 側管静注

【1~6コース目】

	コース				
	Day 1	Day 2	Day 3	Day 4	Day 5
月 日	/	/	/	/	/
キイトルーダ 開始時刻	↓				
フルオロウラシル 開始時刻	↓	→	→	→	→
シスプラチン 開始時刻	↓				
確 認					

	コース				
	Day 1	Day 2	Day 3	Day 4	Day 5
月 日	/	/	/	/	/
キイトルーダ 開始時刻	↓				
フルオロウラシル 開始時刻	↓	→	→	→	→
シスプラチン 開始時刻	↓				
確 認					

Pembrolizumab+5FU+CDDP 療法<<初日に5日分調製>>

	コース				
	Day 1	Day 2	Day 3	Day 4	Day 5
月 日	/	/	/	/	/
キイトルーダ 開始時刻	↓				
フルオロウラシル 開始時刻	↓	→	→	→	→
シスプラチン 開始時刻	↓				
確 認					

	コース				
	Day 1	Day 2	Day 3	Day 4	Day 5
月 日	/	/	/	/	/
キイトルーダ 開始時刻	↓				
フルオロウラシル 開始時刻	↓	→	→	→	→
シスプラチン 開始時刻	↓				
確 認					

	コース				
	Day 1	Day 2	Day 3	Day 4	Day 5
月 日	/	/	/	/	/
キイトルーダ 開始時刻	↓				
フルオロウラシル 開始時刻	↓	→	→	→	→
シスプラチン 開始時刻	↓				
確 認					

Pembrolizumab+5FU+CDDP 療法<<初日に5日分調製>>

	コース				
	Day 1	Day 2	Day 3	Day 4	Day 5
月 日	/	/	/	/	/
キイトルーダ 開始時刻	↓				
フルオロウラシル 開始時刻	↓	→	→	→	→
シスプラチン 開始時刻	↓				
確 認					

【7コース目以降】

	コース				
	Day 1	Day 2	Day 3	Day 4	Day 5
月 日	/	/	/	/	/
キイトルーダ 開始時刻	↓				
フルオロウラシル 開始時刻	↓	→	→	→	→
確 認					

	コース				
	Day 1	Day 2	Day 3	Day 4	Day 5
月 日	/	/	/	/	/
キイトルーダ 開始時刻	↓				
フルオロウラシル 開始時刻	↓	→	→	→	→
確 認					

	コース				
	Day 1	Day 2	Day 3	Day 4	Day 5
月 日	/	/	/	/	/
キイトルーダ 開始時刻	↓				
フルオロウラシル 開始時刻	↓	→	→	→	→
確 認					